

世界 2020

脳

World Brain Awareness Week

週間

脳を 知る・創る
守る・育む

主催 特定非営利活動法人 脳の世紀推進会議

共催 国立研究開発法人 理化学研究所 脳神経科学研究センター/(公財)ブレインサイエンス振興財団

協力 日本神経科学学会/日本神経化学会/日本神経回路学会

脳の世紀推進会議賛助会員

(株) ATR-Promotions/(株) エヌ・ティ・ティ・データ 経営研究所/サントリーウエルネス(株) 健康科学研究所 ショーシンEM(株)/第一三共(株) 医薬営業本部東京支店/大日本住友製薬(株)/(株) 地球快適化インスティテュート/(株) 成茂科学器械研究所/日清食品ホールディングス(株)/ノバルティスファーマ(株)/(株) 日立製作所

開催趣旨

脳科学は、多くの学問領域の中で新しい学問に属します。

古来から、脳に関する興味はあまたあり、それに伴って数多くの脳に関する研究分野が確立してきました。医学や生物学、生命科学はもちろんのこと、心理学も文学も数理計算も、脳に関する知見は山のように蓄積されてきました。その結果、特定の分野の研究だけでは、脳というものは到底計り知れないものであり、総合的に、また統合的に扱う必要が生まれました。そして多方面の研究者が集まって議論を深め、脳をトータルに見ていこうとする機運が世界的に高まり、世界脳週間としてキャンペーンが実施されています。

多くのスポーツ、芸術、科学の領域においても、若い人々の活躍が近年、目をひきます。とくに高校生のいろんな分野での躍進ぶりは、とても心強いものです。脳科学の分野にも、才能あふれ、将来の可能性を果てしなく持っている高校生に、ぜひ加わってほしいと願っています。

世界はすごいスピードで動いています。情報も凄まじい勢いで、私たちに働きかけてきます。そんななか、じっくりと物事を考え、何かをつかみ、良いものはいいと判断できる基盤が求められます。脳を深く知り、創造的な試みにチャレンジし、幾多の病気から守り、そして健全な脳を育むことは、楽しい作業です。

高校生のみなさん、脳科学という新たな世界にいっしょに入り、ワクワクする科学の喜びを感じつつ、感性と知性のハイブリッドカーに乗ってみませんか。

主催者
京都神経科学グループ
河田光博、櫻井芳雄

世界脳週間京都講演会

ようこそ脳科学の最先端へ

令和2年3月16日月

13:30~15:30

会場… 東山高等学校 (京都市左京区永観堂町51)

対象… 高校生

主催：京都神経科学グループ

代表：佛光大学保健医療技術学部教授 河田光博
同志社大学脳科学研究科教授 櫻井芳雄

講演1 脳はなぜ間違えるのか？

— 神経回路の動作から探る —

櫻井芳雄 先生 (同志社大学脳科学研究科 教授)

講演2 脳科学を駆使する外科医たち

— 脳神経外科学へようこそ —

橋本直哉 先生 (京都府立医科大学脳神経外科 教授)



[担当者連絡先]

玉井克樹 (東山中学高等学校 進路指導部)
k_tamai@higashiyama.ed.jp

澤田寛成 (東山中学高等学校 企画広報推進室)
hr_sawada@higashiyama.ed.jp

[交通機関]

・京都市バス「南禅寺・永観堂道」下車 東へ徒歩5分
・京都市バス「東天王町」下車 東南へ徒歩6分
・地下鉄東西線「蹴上」下車1番出口 北へ徒歩約10分